馬淵川水系　内外水統合の水害リスクマップ　【現況（浸水が発生する範囲）】

浸水が想定される範囲

1．説明文

（1）この水害リスクマップは、流域治水の推進を目的として、国管理河川に加えて県管理河川や雨水出水による氾濫についても考慮、年超過確率１／１０、１／３０、１／５０、１／１００、想定最大規模の降雨により浸水した場合に想定される多段階の浸水想定図を重ね合わせたものであり、年超過確率ごとの浸水範囲（浸水発生）を示した図面です。

（2）この水害リスクマップは、現況の馬淵川等の河道や洪水調節施設、下水道及び各種排水路の整備状況等を勘案して、年超過確率１／１０（毎年、１年間にその規模を超える降雨が発生する確率が１／１０（１０%））、年超過確率１／３０（毎年、１年間にその規模を超える降雨が発生する確率が１／３０（３%））、年超過確率１／５０（毎年、１年間にその規模を超える降雨が発生する確率が１／５０（２%））、年超過確率１／１００（毎年、１年間にその規模を超える降雨が発生する確率が１／１００（１%））の降雨に伴う洪水による馬淵川等の氾濫及び雨水出水による氾濫が発生した場合の浸水の状況をシミュレーションにより算出したものです。

（3）シミュレーションの前提となる降雨や河道条件、地形条件等によって結果は異なり、あくまで一つのシミュレーション結果ですので、この水害リスクマップに示されている年超過確率と浸水頻度が異なる場合や、浸水範囲に含まれていない地区においても浸水が発生する場合があります。

（4）この水害リスクマップは、前提となる降雨の確率規模や時空間分布、計算手法等の違いにより、洪水浸水想定区域図や内水浸水想定区域図、河川整備計画の策定時又は各種事業計画立案時に事業効果を説明するために用いたシミュレーション結果等とは異なる場合があります。

（5）想定最大規模の浸水範囲は、水防法に基づき平成２９年１月に指定・公表したものを表示しているため、河道条件が異なります。

2．基本事項等

（1）公表年月日　令和８年３月３１日

（2）作成主体及び対象となる流域　国土交通省東北地方整備局
・青森河川国道事務所：馬淵川水系馬淵川流域

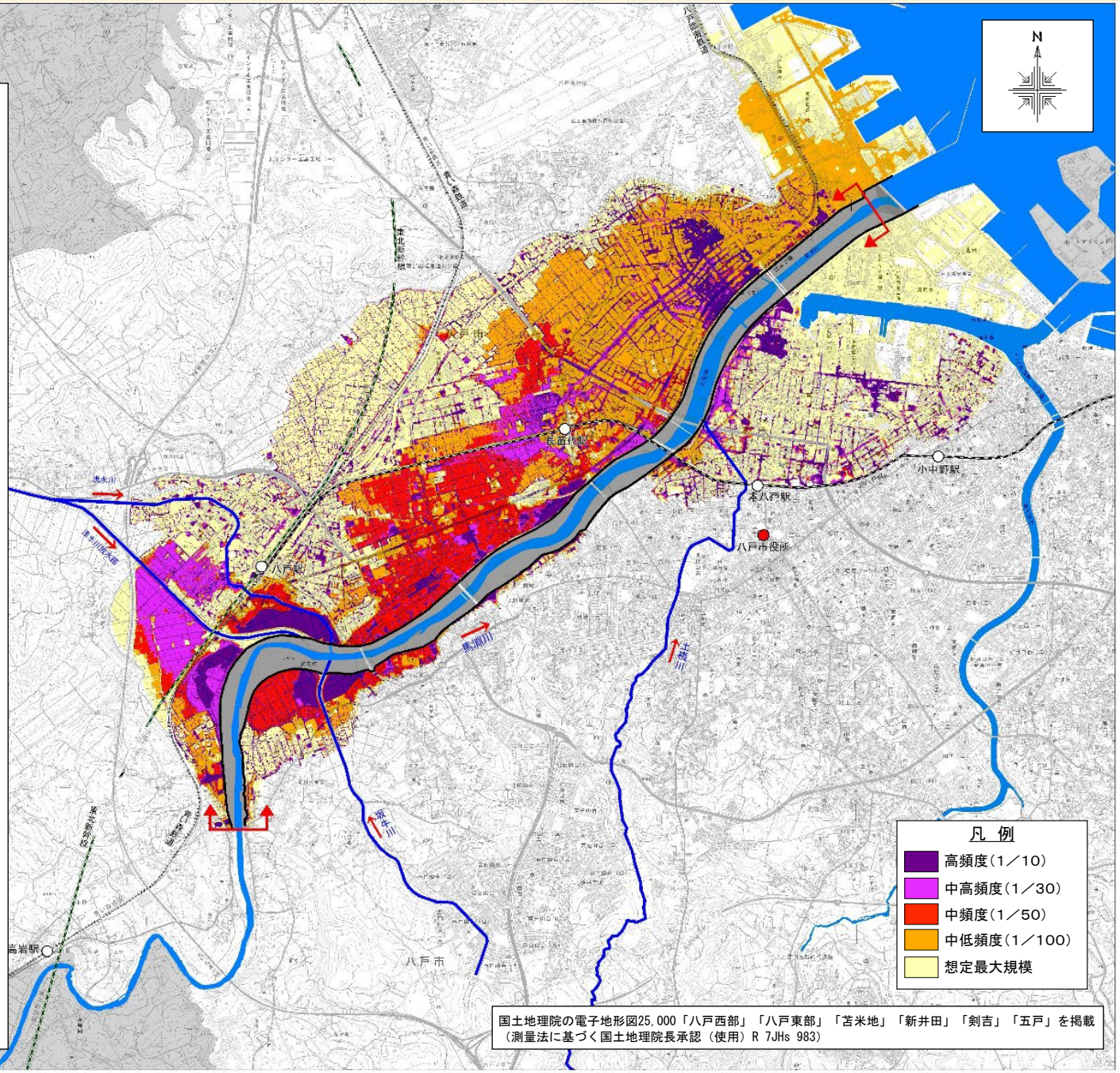
（3）実施区間
【青森河川国道事務所】
・馬淵川
青森県八戸市大字櫛引字下川原二番の五地先の櫛引橋から海まで

（4）算出の前提となる降雨
馬淵川
・年超過確率１／１０（馬淵川流域の２日間の総雨量１１４mm）
・年超過確率１／３０（馬淵川流域の２日間の総雨量１３８mm）
・年超過確率１／５０（馬淵川流域の２日間の総雨量１４９mm）
・年超過確率１／１００（馬淵川流域の２日間の総雨量１６５mm）
・年超過確率１／想定最大規模（馬淵川流域の２日間の総雨量３１７mm）
浅水川
・年超過確率１／１０（馬淵川流域の２日間の総雨量１１４mm）
・年超過確率１／３０（馬淵川流域の２日間の総雨量１３８mm）
・年超過確率１／５０（馬淵川流域の２日間の総雨量１４９mm）
・年超過確率１／１００（馬淵川流域の２日間の総雨量１６５mm）
・年超過確率１／想定最大規模（馬淵川流域の２日間の総雨量３１７mm）
土橋川
・年超過確率１／１０（八戸気象台の１時間の総雨量４２mm、２４時間の総雨量１３０mm）
・年超過確率１／３０（八戸気象台の１時間の総雨量５３mm、２４時間の総雨量１６４mm）
・年超過確率１／５０（八戸気象台の１時間の総雨量５９mm、２４時間の総雨量１７０mm）
・年超過確率１／１００（八戸気象台の１時間の総雨量６６mm、２４時間の総雨量１８９mm）
坂牛川
・年超過確率１／１０（八戸気象台の１時間の総雨量４２mm、２４時間の総雨量１３０mm）
・年超過確率１／３０（八戸気象台の１時間の総雨量５３mm、２４時間の総雨量１６４mm）
・年超過確率１／５０（八戸気象台の１時間の総雨量５９mm、２４時間の総雨量１７０mm）
・年超過確率１／１００（八戸気象台の１時間の総雨量６６mm、２４時間の総雨量１８９mm）
雨水出水
・年超過確率１／１０（八戸気象台の１時間の総雨量４２mm、２４時間の総雨量１３０mm）
・年超過確率１／３０（八戸気象台の１時間の総雨量５３mm、２４時間の総雨量１６４mm）
・年超過確率１／５０（八戸気象台の１時間の総雨量５９mm、２４時間の総雨量１７０mm）
・年超過確率１／１００（八戸気象台の１時間の総雨量６６mm、２４時間の総雨量１８９mm）

（5）河道条件
・馬淵川：　現況
・浅水川：　現況
・土橋川：　現況
・坂牛川：　現況

（6）下水道等条件
・施設条件：現況
・その他計算条件等：このシミュレーションは、下水道等の排水施設は一定の排水能力があるものとみなし、地形の高低差などから浸水が想定される範囲やその深さを求めたものであり、時間経過に伴う下水道等の排水施設への流入や溢水を考慮した詳細なシミュレーション結果とは、想定される水深・浸水継続時間が異なる場合がある。
- 下水道等のシミュレーションにおいては、排水先の水位を、対象降雨に応じた水位に設定。
- 排水ポンプ・水門・樋門等は操作規則に応じた排水条件を設定。

（7）関係市町村　八戸市

（8）その他計算条件等
・下水道等の氾濫解析については、氾濫域のメッシュ格子に直接降雨（降雨量に流出率を乗じた値）を与える手法としており、浸水範囲が過大となるおそれがあるため、10cm 未満のメッシュ格子は「浸水なし」と評価している。

※この水害リスクマップは水防法に基づく図ではありません。